



2025年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月6日

上場会社名 株式会社ベルパーク
コード番号 9441

上場取引所 東
URL <https://www.bellpark.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）西川 健士

問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）石川 洋 TEL 03-3288-5211

半期報告書提出予定日 2025年8月6日 配当支払開始予定日 2025年9月8日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：有 （機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年1月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期中間期	64,231	12.4	3,762	38.8	3,790	37.2	2,562	28.1
2024年12月期中間期	57,127	△1.2	2,710	10.4	2,763	11.3	1,999	16.9

（注）包括利益 2025年12月期中間期 2,497百万円（27.6%） 2024年12月期中間期 1,957百万円（14.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期中間期	133.44	—
2024年12月期中間期	103.93	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期中間期	39,666	25,828	65.1	2,110.06
2024年12月期	50,663	34,166	67.4	1,775.76

（参考）自己資本 2025年12月期中間期 25,828百万円 2024年12月期 34,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	22.00	—	28.00	50.00
2025年12月期	—	37.00	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	—	—	56.00	93.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,200	2.7	5,500	29.0	5,590	28.4	3,760	18.3	239.60

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2 当社は、2025年5月9日開催の取締役会において、自己株式の取得及び消却について決議いたしました。2025年12月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期中間期	20,197,800株	2024年12月期	20,197,800株
② 期末自己株式数	2025年12月期中間期	7,957,088株	2024年12月期	957,088株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年12月期中間期	19,202,038株	2024年12月期中間期	19,240,735株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、第2四半期（中間期）決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、以下の通りオンライン形式で決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）を開催いたします。説明会の資料は、本日中に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

- ・2025年8月7日（木）・・・オンライン決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結貸借対照表に関する注記)	8
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に緩やかな回復を続けています。一方で、米国の関税政策の行方に起因する景気減速リスクや、継続する物価上昇による消費者マインドの冷え込み等の懸念から、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場におきましては、端末値引き規制の強化等により端末購入価格が上昇し、買い替えサイクルが長期化しております。各通信事業者は、販路見直しによりキャリアショップ数を減らす一方、メインブランドでは自社経済圏の金融・決済サービスと連携した料金プランを展開しています。

このような事業環境の中、キャリアショップ事業では、通信事業者の戦略に対応しつつ、自社商圏内におけるメインブランド店舗とサブブランド店舗の統廃合を進めました。また、ショッピングモール等の商業施設での販促イベントを通じて新規契約の獲得に注力するとともに、通信事業者が推進する金融・決済サービスと連携した料金プランの提案にも注力しました。さらに、スマートフォンの設定等に不安を抱えるお客様に向けて、サブスクリプション型の有償サポートをご案内する等、お客様のご利用状況やリテラシーに合わせた多様なサービスの提供に注力しました。法人ソリューション事業では、事業規模の拡大に向けた組織体制の強化に加え、販路の拡大及びキッティング業務代行等のサービスの提供に注力しました。

これらの取り組みにより、前年同期比で携帯電話等の販売件数、ストック収益、固定回線及び付属品等の附帯商材の売上が増加しました。一方で、販売促進費を中心に、販売費及び一般管理費も前年同期に比べて増加しました。

以上の結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高64,231百万円(前年同期比12.4%増)、営業利益3,762百万円(同38.8%増)、経常利益3,790百万円(同37.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益2,562百万円(同28.1%増)となりました。

[ご参考：キャリアショップ数]

当社グループが運営するキャリアショップ数は、2025年6月末時点で330店舗となりました。

(2025年6月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	239	51	290
ドコモショップ	9	-	9
auショップ	6	-	6
ワイモバイルショップ	22	3	25
合計	276	54	330

※2024年12月末時点に比べ、直営店は4店舗減少、フランチャイズは1店舗増加しております。

※2024年6月末時点に比べ、直営店は17店舗減少、フランチャイズは1店舗減少しております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産の部)

当中間連結会計期間末における総資産は、39,666百万円となり、前連結会計年度末に比べ10,996百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が7,892百万円、売掛金が1,546百万円、棚卸資産が1,558百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当中間連結会計期間末における負債は、13,838百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,658百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が441百万円増加した一方で、買掛金が3,095百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当中間連結会計期間末における純資産は、25,828百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,338百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益による利益剰余金の増加2,562百万円、自己株式の取得による減少10,297百万円、前連結会計年度決算に係る期末配当の実施による利益剰余金の減少538百万円によるものであります。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.3ポイント減少し、65.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の公表時点では、2025年7月24日付「2025年12月期第2四半期及び通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」において発表した業績予想から変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,207,190	12,315,053
売掛金	13,683,442	12,137,398
棚卸資産	※2 7,259,417	※2 5,700,420
その他	530,636	612,514
流動資産合計	41,680,688	30,765,387
固定資産		
有形固定資産	1,726,998	1,697,203
無形固定資産		
のれん	31,861	21,924
その他	36,176	32,098
無形固定資産合計	68,037	54,022
投資その他の資産		
投資有価証券	4,076,371	3,972,984
敷金	2,040,965	2,035,770
その他	1,070,665	1,141,377
投資その他の資産合計	7,188,001	7,150,132
固定資産合計	8,983,037	8,901,358
資産合計	50,663,726	39,666,746
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,523,897	7,428,538
未払法人税等	920,187	1,361,829
賞与引当金	775,916	777,409
その他	3,556,365	3,552,520
流動負債合計	15,776,367	13,120,298
固定負債		
長期借入金	70,000	60,000
退職給付に係る負債	6,697	6,697
資産除去債務	577,776	585,148
その他	65,934	65,934
固定負債合計	720,407	717,779
負債合計	16,496,775	13,838,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,872,489	1,872,489
利益剰余金	31,820,952	33,844,529
自己株式	△611,706	△10,908,706
株主資本合計	34,230,058	25,956,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△63,108	△127,967
その他の包括利益累計額合計	△63,108	△127,967
純資産合計	34,166,950	25,828,668
負債純資産合計	50,663,726	39,666,746

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
売上高	57,127,597	64,231,198
売上原価	43,378,929	48,435,713
売上総利益	13,748,667	15,795,484
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,010,666	2,016,572
給料	3,679,494	3,824,909
雑給	95,825	115,204
賞与引当金繰入額	777,977	609,521
退職給付費用	192,239	179,581
地代家賃	1,459,298	1,414,288
その他	3,822,849	3,873,090
販売費及び一般管理費合計	11,038,350	12,033,169
営業利益	2,710,316	3,762,315
営業外収益		
受取配当金	20,765	56,560
物品売却益	25,509	20
店舗出店等支援金収入	3,987	2,358
助成金収入	2,049	—
その他	5,939	16,690
営業外収益合計	58,251	75,629
営業外費用		
支払利息	215	164
支払手数料	—	42,002
賃貸費用	1,452	1,452
投資事業組合運用損	2,845	2,553
その他	779	821
営業外費用合計	5,291	46,993
経常利益	2,763,276	3,790,951
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,294
固定資産売却益	11,885	—
受取補償金	191,484	—
特別利益合計	203,370	1,294
特別損失		
減損損失	—	16,799
店舗等撤退費用	—	2,273
特別損失合計	—	19,073
税金等調整前中間純利益	2,966,646	3,773,173
法人税、住民税及び事業税	1,011,699	1,248,782
法人税等調整額	△44,745	△37,925
法人税等合計	966,953	1,210,856
中間純利益	1,999,692	2,562,316
親会社株主に帰属する中間純利益	1,999,692	2,562,316

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
中間純利益	1,999,692	2,562,316
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,374	△64,859
その他の包括利益合計	△42,374	△64,859
中間包括利益	1,957,317	2,497,457
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,957,317	2,497,457

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	2,966,646	3,773,173
減価償却費	138,130	118,711
のれん償却額	25,608	10,354
減損損失	—	16,799
賞与引当金の増減額 (△は減少)	200,828	1,492
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△235	—
受取利息及び受取配当金	△20,765	△66,183
支払利息	215	164
助成金収入	△2,049	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,294
受取補償金	△191,484	—
支払手数料	—	42,002
投資事業組合運用損益 (△は益)	2,845	2,553
売上債権の増減額 (△は増加)	1,714,509	1,546,044
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,810,812	1,558,997
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,813,137	△3,095,358
未払金の増減額 (△は減少)	△35,118	△261,749
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△130,045	281,367
その他	△2,292	△81,141
小計	2,664,469	3,845,932
利息及び配当金の受取額	20,765	66,183
利息の支払額	△206	△157
助成金の受取額	2,049	—
補償金の受取額	192,439	—
法人税等の支払額	△435,722	△820,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,443,793	3,091,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62,643	△68,656
無形固定資産の取得による支出	△11,945	△5,913
投資有価証券の売却による収入	—	1,294
事業譲受による支出	△49,019	△5,622
貸付けによる支出	△18,103	—
貸付金の回収による収入	17,619	7,632
敷金の差入による支出	△28,920	△65,651
敷金の回収による収入	75,709	62,648
その他	3,584	△21,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,717	△96,146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△10,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△49	△10,339,002
配当金の支払額	△413,861	△538,895
財務活動によるキャッシュ・フロー	△423,911	△10,887,897
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,946,164	△7,892,137
現金及び現金同等物の期首残高	19,722,399	20,207,190
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 21,668,564	※1 12,315,053

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、自己株式7,000,000株の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において自己株式が10,297百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が10,908百万円となっております。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

1 当社グループにおいては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行2行と当座貸越契約を締結しております。

これらの契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
当座貸越極度額の総額	5,000,000千円	5,000,000千円
借入実行残高	—	—
差引額	5,000,000	5,000,000

※2 棚卸資産の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (2025年6月30日)
商品	7,053,439千円	5,568,101千円
貯蔵品	205,978	132,319

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※1 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年6月30日)
現金及び預金勘定	21,668,564千円	12,315,053千円
預入期間が3か月を超える定期預金	—	—
現金及び現金同等物	21,668,564	12,315,053

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、情報通信機器販売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、2025年5月9日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことについて決議し、次のとおり自己株式の消却を実施いたしました。

(1) 自己株式の消却を行う理由

株主還元の充実及び資本効率の向上を図るため

(2) 自己株式の消却に係る事項の内容

- | | |
|------------|--|
| ①消却する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ②消却する株式の数 | 7,957,088株
(消却前の発行済株式総数に対する割合 39.40%) |
| ③消却日 | 2025年7月4日 |

(ご参考)

消却後の発行済株式総数 12,240,712株